

○平成 28 年度西宮市都市交通会議当初予算(案)についての注記事項

総括

第 7 回西宮市都市交通会議【全体会議】においてご承認いただいた平成 28 年度事業計画を実行するにあたって、平成 28 年度西宮市都市交通会議当初予算（案）では、歳出予算額 1,800 千円を要望する。

なお、総合交通戦略の策定の終了も見据え、平成 27 年度当初予算より 100 千円の減となる予算を要望する。

○歳入について

負担金について

西宮市より会議運営にかかる経費の負担を受けており、負担金として 600 千円を要求する予定である。

なお、次項で説明する繰越金の増加を見越し、平成 27 年度当初予算より 300 千円少ない額を計上している。

繰越金について

繰越金は、平成 27 年度において生じる決算剰余の見込額である 1,200 千円を計上する。

平成 27 年度の全体会議及び地域公共交通分科会において各 2 回の会議を書面審議にて開催したことで会議開催に係る経費を抑えることができたため、平成 27 年度当初予算より 200 千円多い額を見込んでいる。

〇歳出について

会議費について

会議費は、学識及び公募委員への報償費、委員への食糧費、会議録作成等の委託料、会議開催場所の使用料から構成しており、817千円を予定している。

総合交通戦略の策定を本年、上半期に終わることを予定していることから、下半期における分科会の開催回数の減を想定し、平成27年度当初予算より129千円少ない額を計上する。

事務費について

事務費は、遠方から出席する委員への費用弁償及び事務局員の打ち合わせ費用や会議資料作成等に使用する消耗品費、印刷製本費及び委員への資料送付等に使用する郵便料・手数料から構成しており、943千円を予定している。

総合交通戦略等の会議資料に係る印刷製本費を増額したことから、平成27年度当初予算より29千円多い額を計上する。

予備費について

予備費は、会議費及び事務費に不足が生じた際に執行する経費として、平成27年度当初予算と同額の40千円を計上する。